

介護老人保健施設（老健）の特集は、前回〔2015年（平成27年）7月号〕から4年ぶりとなる。2012年（平成24年）に厚生労働省が地域包括ケアシステムの構築を提案し、2014年（平成26年）「高齢者の地域におけるリハビリテーションの新たな在り方検討会」により、活動と参加に働きかけるという観点が示された直後の特集であった。当時のキーワードは、「在宅復帰支援・在宅生活支援」、「認知症支援」、「食事支援」、「排尿リハ・ケア」、「活動と参加に焦点を当てたOT」、「多職種連携」に加え、「地域へのアウトリーチ」も含んでいた。

そして、今回の特集テーマは「老健の多機能性・多様性と作業療法士」である。各執筆者の記載から、2018年度（平成30年度）の介護保険制度改正により、老健の担う役割が自立支援と在宅復帰を基本とする中間施設から、在宅復帰・在宅療養支援の拠点となる施設へ広がっていることを理解した。本特集では、今、老健においてOTに求められている、OTだからこそできる役割を具体的にお伝えいただけたと感じている。

一方で、多機能性・多様性が求められる場であっても、前回の特集と同様、対象者の生活行為に着目し、活動・参加に焦点を当てた支援を丁寧に実践すること、多職種協働で取り組むことが重要であると、すべての執筆者が共通して考えていることを感じた。

一方で、多機能性・多様性が求められる場であっても、前回の特集と同様、対象者の生活行為に着目し、活動・参加に焦点を当てた支援を丁寧に実践すること、多職種協働で取り組むことが重要であると、すべての執筆者が共通して考えていることを感じた。

次の介護保険制度改正は、2021年4月である。1年後、またその先の3年後の改正に向け、老健においてOTが果たすべき役割を理解いただける内容になったと感じている。本誌を通じた実践により、老健でのOTの役割の成果が示され、その成果が実る改定となることを期待したい。

（竹内さをり）

編集顧問

上田 敏 鈴木 明子 寺山久美子

編集委員

江藤 文夫 香山 明美 澤 俊二 竹内さをり
長野 敏宏 中村 春基 西出 康晴 山本 伸一

編集同人

朝田 隆	石川 隆志	石原 茂和	伊藤 利之
宇田 薫	内山 量史	沖田 啓子	片岡 聡子
鴨下 賢一	川本愛一郎	岸本 光夫	窪田 静
相良 二郎	櫻井 卓郎	澤田 辰徳	柴田八衣子
島崎 寛将	関本 充史	高島 千敬	竹中佐江子
田中 栄一	田平 隆行	鶴見 隆彦	豊田 章宏
芳賀 信彦	白島 智子	二神 雅一	堀田 聡子
松田 雅弘	松本 琢磨	松元 義彦	三浦 晃
宮崎 宏興	宮本 礼子	村井 千賀	村上 重紀
山根 寛	吉川ひろみ	和田 直樹	渡辺 誠

（五十音順）

編集後記

作業療法ジャーナル VOL.54 NO.1 (Jan.)

2020年1月15日発行（毎月1回15日発行）

定価（本体2,000円＋税）

年ごめ予約購読料 28,000円＋税（送料弊社負担、増刊号含む）

発行 株式会社 三輪書店

代表者 青山 智

〒113-0033 東京都文京区本郷 6-17-9 本郷網ビル

代表 ☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

郵便振替 00180-0-255208

（担当：高野、森山）

Email otj@miwapubl.com

印刷所 三報社印刷㈱ ☎ 03-3637-0005

広告申込所 ㈱文京メディカル ☎ 03-3817-8036

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.

6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, © 2020, Printed in Japan

JCOPY 〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。